

The 48th Clayteam セミナー

異種格闘技戦

講演内容（ショートアブストラクト）※敬称略

●講演 1

「理工系分野の女性研究者をめぐる現状とその役割について」

手束 聡子[千葉科学大学 危機管理学部 准教授]

2023 年度のジェンダー・ギャップ指数は 146 ヲ国中 125 位と、2006 年の公表開始以来最低となりました。現在、教育の機会均等と与えられている一方で、理工系分野への女子学生の進学率や就職率は他分野に比べて低い現状があります。そのため、理工系分野の女性研究者にはロールモデルとしての役割が期待されています。本講演では、大学や学会で行っている女性研究者の裾野を広げるための活動について紹介します。

●講演 2

「新日本プログレス — 多様性の時代における大学のダイナミズム」

山下 俊 [東京工科大学 工学部応用化学科 教授・副学長]

大学は社会の多様化に対応して急速な変革が求められている。大学教育は、大教室に学生を集めて板書により知識を授けるという古典的な教育から、オンライン、オンデマンドを駆使した教育、あるいは反転授業、アクティブラーニング等を活用した教育により学生自ら課題を発見し学生自ら学ぶ教育へと変化している。また産業や社会の多様化により、従来の縦割りの学部・学科構成では多様な学生のニーズに対応できず、学部・学科の枠を超えた新しい教育研究システムが求められている。このような大学教育の進歩（プログレス）が世界で勝負できる力量ある若者を社会に送り出し、「新しい日本」への活力になると期待される。本学の取り組みを交えて、大学の変革について紹介する。